



Sun™ Management Center 3.6 Version 6 アドオンソフトウェア リリースノート

Sun Fire™、Sun Blade™、Netra™、
および Sun Ultra™ システム

Sun Microsystems, Inc.
www.sun.com

Part No. 820-2294-10
2007 年 5 月, Revision A

コメントの送付: <http://www.sun.com/hwdocs/feedback>

Copyright 2007 Sun Microsystems, Inc., 4150 Network Circle, Santa Clara, California 95054, U.S.A. All rights reserved.

米国 Sun Microsystems, Inc. (以下、米国 Sun Microsystems 社とします)は、本書に記述されている技術に関する知的所有権を有しています。これら知的所有権には、<http://www.sun.com/patents>に掲載されているひとつまたは複数の米国特許、および米国ならびにその他の国におけるひとつまたは複数の特許または出願中の特許が含まれています。

本書およびそれに付属する製品は著作権法により保護されており、その使用、複製、頒布および逆コンパイルを制限するライセンスのもとにおいて頒布されます。サン・マイクロシステムズ株式会社による事前の許可なく、本製品および本書のいかなる部分も、いかなる方法によっても複製することが禁じられます。

本製品のフォント技術を含む第三者のソフトウェアは、著作権法により保護されており、提供者からライセンスを受けているものです。

本製品の一部は、カリフォルニア大学からライセンスされている Berkeley BSD システムに基づいていることがあります。UNIX は、X/Open Company Limited が独占的にライセンスしている米国ならびに他の国における登録商標です。

本製品は、株式会社モリサワからライセンス供与されたリュウミン L-KL (Ryumin-Light) および中ゴシック BBB (GothicBBB-Medium) のフォント・データを含んでいます。

本製品に含まれる HG 明朝 L と HG ゴシック B は、株式会社リコーがリョービマジクス株式会社からライセンス供与されたタイプフェイスマスタをもとに作成されたものです。平成明朝体 W3 は、株式会社リコーが財団法人日本規格協会 文字フォント開発・普及センターからライセンス供与されたタイプフェイスマスタをもとに作成されたものです。また、HG 明朝 L と HG ゴシック B の補助漢字部分は、平成明朝体 W3 の補助漢字を使用しています。なお、フォントとして無断複製することは禁止されています。

Sun, Sun Microsystems, Java, docs.sun.com, Sun Management Center, Netra, Sun Fire, Sun Blade, および Sun Ultra は、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems 社の商標もしくは登録商標です。サンのロゴマークおよび Solaris は、米国 Sun Microsystems 社の登録商標です。

すべての SPARC 商標は、米国 SPARC International, Inc. のライセンスを受けて使用している同社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。SPARC 商標が付いた製品は、米国 Sun Microsystems 社が開発したアーキテクチャーに基づくものです。

OPENLOOK, OpenBoot, JLE は、サン・マイクロシステムズ株式会社の登録商標です。

ATOK は、株式会社ジャストシステムの登録商標です。ATOK8 は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、ATOK8 にかかる著作権その他の権利は、すべて株式会社ジャストシステムに帰属します。ATOK Server/ATOK12 は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、ATOK Server/ATOK12 にかかる著作権その他の権利は、株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。

本書で参照されている製品やサービスに関しては、該当する会社または組織に直接お問い合わせください。

OPEN LOOK および Sun™ Graphical User Interface は、米国 Sun Microsystems 社が自社のユーザーおよびライセンス実施権者向けに開発しました。米国 Sun Microsystems 社は、コンピュータ産業用のビジュアルまたはグラフィカル・ユーザー・インターフェースの概念の研究開発における米国 Xerox 社の先駆者としての成果を認めるものです。米国 Sun Microsystems 社は米国 Xerox 社から Xerox Graphical User Interface の非独占的ライセンスを取得しており、このライセンスは米国 Sun Microsystems 社のライセンス実施権者にも適用されます。

U.S. Government Rights—Commercial use. Government users are subject to the Sun Microsystems, Inc. standard license agreement and applicable provisions of the FAR and its supplements.

本書は、「現状のまま」をベースとして提供され、商品性、特定目的への適合性または第三者の権利の非侵害の黙示の保証を含みそれに限定されない、明示的であるか黙示的であるかを問わない、なんらの保証も行われぬものとします。

本書には、技術的な誤りまたは誤植のある可能性があります。また、本書に記載された情報には、定期的に変更が行われ、かかる変更は本書の最新版に反映されます。さらに、米国サンまたは日本サンは、本書に記載された製品またはプログラムを、予告なく改良または変更することがあります。

本製品が、外国為替および外国貿易管理法(外為法)に定められる戦略物資等(貨物または役務)に該当する場合、本製品を輸出または日本国外へ持ち出す際には、サン・マイクロシステムズ株式会社の事前の書面による承諾を得ることのほか、外為法および関連法規に基づく輸出手続き、また場合によっては、米国商務省または米国所轄官庁の許可を得ることが必要です。

原典:	Sun Management Center 3.6 Version 6 Add-On Software Release Notes Part No: 820-1041-10 Revision A
-----	---



Please
Recycle



Adobe PostScript

目次

Sun Management Center 3.6 version 6 アドオンソフトウェア リリースノート	1
このリリースでの新しい機能	1
Sun Management Center の LDOM のサポート	1
Blade サーバーのスロット位置のサポートの追加	2
サポートされるシステムと環境	2
推奨パッチ	3
マニュアル	4
アドオンソフトウェアの入手	4
インストール	4
Sun Management Center 3.6 ソフトウェアからのアップデート	6
▼ 3.6 ELP 構成リーダー監視アドオンソフトウェアをアンインストールする	7
▼ 3.6 version 6 ELP 構成リーダー監視アドオンソフトウェアをインストールする	7
Sun Management Center 3.6 ソフトウェアのインストール	8
▼ Sun Management Center 3.6 ソフトウェアをインストールする	8
判明している問題点	9
SunMC と SNMP (MASF) の同時実行	9

es-validate コマンドがエージェントについて誤ったバージョンを報告することがある 9

SunMC が NEM エンティティを表示しない 9

SunMC の LDOM の設定で「システム」テーブルに表示されるシステムのメモリー量が、全体のメモリー量ではない 10

ゲストドメインに割り当てられているプロセッサの完全な情報が、SunMC に表示されない 10

SunMC で、プロセッサの可用性に関する状態情報が正しくない場合がある 11

SunMC が、Sun Blade T6300 サーバーのファン速度低下のアラームを表示するが正しくない 11

SunMC で、Sun Fire T2000 サーバーのファンの保守用インジケータが一覧に表示されない 12

冗長電源装置を取り外すと、SunMC でファン速度が表示されない 12

Sun Management Center 3.6 version 6 アドオンソフトウェア リリースノート

本書は、Sun Fire™、Sun Blade™、Sun Ultra™、および Netra™ システム用の Sun™ Management Center 3.6 version 6 アドオンソフトウェア (ELP 構成リーダー監視) のリリースノートです。次の節で構成されています。

- 1 ページの「このリリースでの新しい機能」
- 2 ページの「サポートされるシステムと環境」
- 3 ページの「推奨パッチ」
- 4 ページの「マニュアル」
- 4 ページの「アドオンソフトウェアの入手」
- 4 ページの「インストール」
- 9 ページの「判明している問題点」

このリリースでの新しい機能

ここでは、Sun Management Center 3.6 version 5 ソフトウェアと、今回のリリースの Sun Management Center 3.6 version 6 アドオンソフトウェアとの間の Sun Fire、Sun Blade、Sun Ultra、および Netra システム用 Sun Management Center アドオンソフトウェアの相違点を説明します。

Sun Management Center の LDOM のサポート

Sun Management Center 3.6 version 6 は、LDOM 1.0 をサポートします。

Blade サーバーのロット位置のサポートの追加

「システム」テーブルの「ホスト名」フィールドに Blade サーバーのロット番号が表示されるようになりました。たとえば、*myhost* という名前の Blade サーバーは次のように表示されます。

```
slot 06, myhost
```

サポートされるシステムと環境

Sun Management Center 3.6 Version 6 アドオンソフトウェアには、次のシステムのサポートが追加されています。

- Sun Blade T6300 サーバー

表 1 に、Sun Management Center 3.6 Version 6 ソフトウェアに必要なソフトウェアのバージョンを示します。

表 1 ソフトウェアバージョン最低要件

ホスト	必要なソフトウェア	バージョン
サーバーマシン	Solaris オペレーティングシステム ¹	8, 9, 10 ²
	Sun Management Center サーバーベースソフトウェア	3.6
	Sun Management Center ELP 構成リーダー監視アドオンソフトウェア	3.6 version 6 以上
監視対象プラットフォーム	Solaris オペレーティングシステム ¹	(プラットフォームにより異なる) ²
	Sun Management Center ベースソフトウェア	3.6
	Sun Management Center ELP 構成リーダー監視アドオンソフトウェア	3.6 Version 6
ワークステーションまたは共通のネットワーク (コンソールレイヤー)	Solaris オペレーティングシステム ¹	8, 9, 10
	Sun Management Center コンソールベースソフトウェア	3.6

1 Solaris オペレーティングシステムは、少なくとも「End User Systems Support」のディストリビューションである必要があります。

2 Solaris オペレーティング環境は、サポート対象のプラットフォームによって異なります。ご使用のプラットフォームでサポートされる Solaris のバージョンの詳細は、各プラットフォームのマニュアルを参照してください。

注 – Sun Management Center のサーバーマシンとエージェントマシンでは同じバージョンのアドオンソフトウェアを使用してください。

Sun Management Center 3.6 version 6 アドオンソフトウェアは、次のプラットフォームをサポートしています。

- Netra 210 サーバー
- Netra 240 サーバー
- Netra 440 サーバー
- Netra T2000 サーバー
- Sun Blade 1500 ワークステーション
- Sun Blade 2500 ワークステーション
- Sun Fire V125 サーバー
- Sun Fire V210 サーバー
- Sun Fire V215 サーバー
- Sun Fire V240 サーバー
- Sun Fire V245 サーバー
- Sun Fire V250 サーバー
- Sun Fire V440 サーバー
- Sun Fire V445 サーバー
- Sun Fire T1000 サーバー¹
- Sun Fire T2000 サーバー
- Sun Ultra 25 ワークステーション
- Sun Ultra 45 ワークステーション

推奨パッチ

Sun Management Center 3.6 主要アプリケーションおよびこのアドオンソフトウェア用に、Solaris ソフトウェアパッチおよび Sun Management Center パッチが提供されていることがあります。Sun Management Center 3.6 ソフトウェアとこのアドオンをインストールする前に、ご使用のオペレーティングシステムに必要なすべてのパッチをインストールしてください。

Sun とサービス契約を結んでいる場合は、次の場所からパッチをダウンロードできません。

<http://sunsolve.sun.com>

Sun Management Center 3.6 の最新アップデートに必要なパッチについての詳細は、対応する Sun Management Center ソフトウェアの『ご使用にあたって』を参照してください。

1. Sun Fire T1000 サーバーのシングルドライブバージョンおよびデュアルドライブバージョンのどちらもサポートに含まれます。

マニュアル

このマニュアルでは、『Sun Management Center 3.6 Sun Fire、Sun Blade および Netra システムのための追補マニュアル』(819-4861)を補足する追加情報を記載しています。関連するすべてのマニュアルについては、このマニュアルの「はじめに」も参照してください。

Sun のマニュアルは、次の場所で検索して入手できます。

<http://www.sun.com/documentation/>

アドオンソフトウェアの入手

Sun Management Center 3.6 Version 6 アドオンソフトウェアパッケージは、次のダウンロードサイトで zip ファイルで提供されています。

<http://www.sun.com/software/download/>

「New Downloads」欄に Sun Management Center 3.6 Version 6 のリストがない場合は、「A-Z Index of All Products」を使用して、ソフトウェアを検索してください。²

アドオンソフトウェアは、<http://www.sun.com/downloads/>の「View by Category」タブにある「Systems Administration」の下の「Systems Management」セクションからもダウンロードできます。

または、<http://www.sun.com/software/>の「Sun N1 Software」セクションの「Sun Management Center」リンクをクリックし、「Get Sun Management Center 3.6.1」を選択すると利用できます。

インストール

Sun Management Center 3.6 ソフトウェアのインストールと設定については、『Sun Management Center インストールと構成ガイド』を参照してください。『Sun Management Center 3.6 Sun Fire、Sun Blade および Netra システムのための追補マ

2. Sun Management Center 製品は「Sun Management」の S の場所に掲載されている可能性があります。

ニューラル』には、Sun Management Center 3.6 主要ソフトウェアに含まれるこの ELP 構成リーダー監視アドオンソフトウェアのバージョンのインストールに関する全般的な情報が記載されています。

この 3.6 version 6 アドオンソフトウェアは、個別の zip ファイルを使用してインストールするため、インストール手順を変える必要があります。図 1 にインストール手順の概要を示します。



注意 – Sun Management Center ソフトウェアで提供されているインストールスクリプトおよびセットアップスクリプトを使用してください。パッケージを手動で追加したり、構成ファイルを手動で変更したりしないでください。

Sun Management Center 3.6 Version 6 ELP 構成リーダー監視アドオンソフトウェアは、Sun Management Center 3.6 または Sun Management Center 3.6.1 のいずれかの主要ソフトウェアにインストールします。

Sun Management Center 3.6 Version 6 ELP 構成リーダー監視アドオンソフトウェアをインストールする前に、旧バージョンの ELP 構成リーダー監視アドオンソフトウェアをアンインストールしてください。

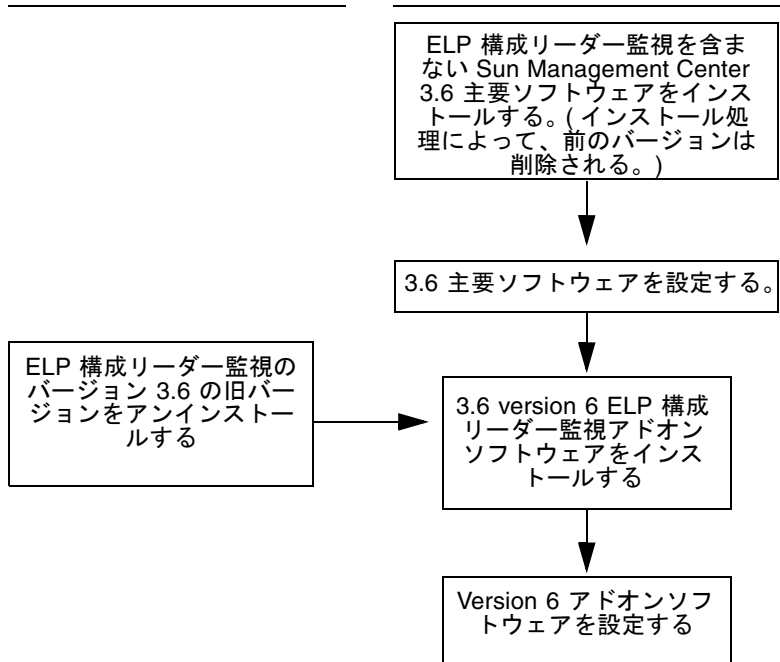


図 1 インストール処理のながれ

Sun Management Center 3.6 ソフトウェアからのアップデート

ご使用のサーバーおよびコンソールシステムに、すでに Sun Management Center 3.6 主要ソフトウェアがインストールされている場合は、次の手順に従います。

- 7 ページの「3.6 ELP 構成リーダー監視アドオンソフトウェアをアンインストールする」- Sun Management Center 3.6 主要ソフトウェアに含まれる ELP 構成リーダー監視アドオンソフトウェアのこのバージョンが構成内のいずれかのシステムにインストールされている場合は、この手順に従う必要があります。これ以外の場合は、この手順は必要ありません。
- 7 ページの「3.6 version 6 ELP 構成リーダー監視アドオンソフトウェアをインストールする」- この手順に従って、この Sun Management Center 3.6 version 6 ELP 構成リーダー監視アドオンソフトウェアをインストールします。

▼ 3.6 ELP 構成リーダー監視アドオンソフトウェアをアンインストールする

1. 『Sun Management Center インストールと構成ガイド』を参照してください。

『Sun Management Center インストールと構成ガイド』の付録に、`es-guiuninst` ウィザードまたは `es-uninst` コマンド行スクリプトを使用してアドオン製品をアンインストールするための手順の説明があります。ELP 構成リーダー監視アドオンソフトウェアのみをアンインストールしてください。

▼ 3.6 version 6 ELP 構成リーダー監視アドオンソフトウェアをインストールする

1. ソフトウェアをダウンロードします。

ソフトウェアの入手については、この文書の 4 ページの「アドオンソフトウェアの入手」を参照してください。

2. ダウンロードしたファイルのパスにあるディレクトリに zip ファイルを展開します。
3. ホストマシンにスーパーユーザーでログインします。
4. Sun Management Center 3.6 主要ソフトウェアがインストールされているパスのディレクトリへ移動します。

ディレクトリは、次のようになります。

```
installed_directory/SUNWsymon/sbin
```

5. `es-guiinst` または `es-inst` のいずれかのインストールスクリプトを実行します。
次のパスを入力するよう求められます。

```
downloadpath/disk1/image/SunOS/sparc/
```

downloadpath には、手順 2 のパスを使用します。入力するとインストール可能なアドオン製品の一覧が表示されます。

6. ELP 構成リーダー監視アドオン製品を選択します。
7. インストールスクリプトの残りの手順を実行します。
8. 手順に従って、ソフトウェアを設定します。

インストールウィザードによるソフトウェアの設定に関する問い合わせがあります。詳細については、『Sun Management Center インストールと構成ガイド』を参照してください。

Sun Management Center 3.6 ソフトウェアのインストール

まだ Sun Management Center 3.6 ソフトウェアをインストールしていない場合は、この version 6 アドオンソフトウェアをインストールする前に、インストールしておく必要があります。

注 – Sun Management Center 3.6 ソフトウェアのインストール処理には、Sun Management Center ソフトウェアの旧リリースのアンインストール処理が含まれています。旧リリースからのアップグレードの詳細については、『Sun Management Center インストールと構成ガイド』を参照してください。

▼ Sun Management Center 3.6 ソフトウェアをインストールする

1. インストールの準備については、『Sun Management Center 3.6 Sun Fire、Sun Blade および Netra システムのための追補マニュアル』を参照してください。
2. 主要ソフトウェアのインストール手順については、『Sun Management Center インストールと構成ガイド』を参照してください。

Sun Management Center の旧リリースをアップグレードする場合は、現在インストールされているリリースからのソフトウェアの更新に関する情報を読んでください。

注 – この手順では、ELP 構成リーダー監視をインストールしないでください。

このインストールの実行途中で、アドオン製品の一覧 (『Sun Management Center 3.6 インストールと構成ガイド』の図 1-3 「アドオン製品」) から選択できるダイアログが表示されます。ELP 構成リーダー監視アドオン製品をインストールしないでください。

3. 7 ページの「3.6 version 6 ELP 構成リーダー監視アドオンソフトウェアをインストールする」で説明されている手順を実行します。

判明している問題点

この節では、Sun Management Center 3.6 version 6 アドオンソフトウェアの今回のリリースで判明した問題、またはその運用に影響すると思われるソフトウェアの問題点を説明します。

SunMC と SNMP (MASF) の同時実行

リソースの衝突のため、sun4v システム上では SunMC と SNMP (MASF) を同時に実行できません。どちらか一方だけを実行する場合は、この問題は影響しません。

回避策: なし。

[6458182]

es-validate コマンドがエージェントについて誤ったバージョンを報告することがある

es-validate コマンドは、英語版とほかの言語のインストール間で矛盾するバージョン番号を報告します。Sun Management Center 3.5 以降、ローカライズ版パッケージに変更がなかったため、ELP 構成リーダーアドオンのローカライズ版パッケージはこのリリースでアップデートされていません。

回避策: なし。

[6331558]

SunMC が NEM エンティティを表示しない

NEM (ネットワーク拡張モジュール) が、「構成リーダー」の「拡張カード」部に表示されません。

回避策: なし。

[6525058]

SunMC の LDOM の設定で「システム」テーブルに表示されるシステムのメモリー量が、全体のメモリー量ではない

このバグによって、「システム」テーブルに表示される総メモリー量は 1 次ドメインに割り当てられているメモリーだけになります。ほかのドメインに割り当てられているメモリーや、ドメインに割り当てられていないメモリーは、「システム」テーブルに表示されません。

テーブルに表示されていないメモリーがまだあり、それらが使用できるにもかかわらず、報告されません。

回避策: なし。

[6539642]

ゲストドメインに割り当てられているプロセッサの完全な情報が、SunMC に表示されない

LDOM システム内では、1 次ドメインに割り当てられていない、いずれのプロセッサについても、次の情報が表示されません。

- - デバイス ID
- - クロック周波数
- - ファミリ
- - データキャッシュ容量
- - 命令キャッシュ容量
- - レベル 2 キャッシュ容量

DeviceID は除き、これらは CPU によって 1 次ドメインに割り当てられたものと同じ値であるべきです。

ゲストドメインに割り当てられている、これらのプロセッサのプロセッサ属性に関する情報は、SunMC のコンソールの「モジュールブラウザ」->「ハードウェア」->「共通構成リーダー」->「デバイス情報」->「プロセッサ」で表示されるテーブルには表示されません。

ゲストドメインに割り当てられているプロセッサの運用状態に関する情報は、取得されません。

回避策: なし。

[6539736]

SunMC で、プロセッサの可用性に関する状態情報が正しくない場合がある

LDOM 構成のシステムでは、1 次ドメインおよびゲストドメインに割り当てられているプロセッサの「可用性」の状態情報を取得できます。

未割り当てのプロセッサの可用性は本来「不明」と報告されるべきですが、SunMC は、誤って「実行中/フルパワー」と報告します。

回避策: なし。

[6540175]

SunMC が、Sun Blade T6300 サーバーのファン速度低下のアラームを表示するが正しくない

SunMC の「ファン」テーブルで、Sun Blade T6300 サーバーのファン速度低下の断続的な赤い不正アラームが表示され、同時にそれに対応する回転速度計が 0 を示します。

現場で、サーバーの保守要求 LED を確認して、ファンに障害がないかチェックしてください。

遠隔の場合は、ALOM の `showenvironment` コマンドを使用してファンの稼働状況を検査できます。ALOM のユーザーマニュアルを参照してください。

`showenvironment` コマンドの出力では、ファン速度が次のように表示されます。

```
-----  
Fans (Speeds Revolution Per Minute):  
-----  
Sensor           Status           Speed    Warn    Low  
-----  
FT0/F0/TACH     OK               5309    --     2500  
FT0/F1/TACH     OK               5309    --     2500
```

[6542202]

SunMC で、Sun Fire T2000 サーバーのファンの保守用インジケータが一覧に表示されない

Sun Fire T2000 サーバーは、システムの状態を知らせる一連の LED を備えています。そのうち 4 個はファンの保守用のインジケータです。ファンの稼働状況に障害が発生すると、対応する LED の表示がオレンジ色に変わります。

SunMC の「モジュールブラウザ」->「ハードウェア」->「共通構成リーダー」->「デバイス情報」を選択して表示される「インジケータ」テーブルには、これらの LED が表示されません。

回避策: なし。

[6544330]

冗長電源装置を取り外すと、SunMC でファン速度が表示されない

Sun Fire T2000 サーバーには、5 つのファンが、2 つのファントレイに分散して存在します。サーバーの電源装置モジュールの 1 つを取り外した場合 (電源ケーブルだけを取り外すのではなく電源装置モジュールごと取り外した場合)、「モジュールブラウザ」->「ハードウェア」->「共通構成リーダー」->「環境センサー」の「回転速度計」テーブルには、すべてのシステムファンの現在の速度が一覧表示されなくなります。

電源装置モジュールを交換したあとに、ファン速度が正しく読み取られ、表示されま

電源装置モジュールを取り外した状態でサーバーを操作する必要があるときは、ALOM の `showenvironment` コマンドを使用できます。`showenvironment` コマンドの出力では、ファン速度が次のように表示されます。

```
-----  
Fans (Speeds Revolution Per Minute):  
-----  
Sensor           Status           Speed   Warn   Low  
-----  
FT0/F0/TACH     OK               5309   --    2500  
FT0/F1/TACH     OK               5309   --    2500  
FT0/F2/TACH     OK               5247   --    2500  
FT1/F0/TACH     OK               7317   --    4000  
FT1/F1/TACH     OK               7031   --    4000  
PS0/F0          OK               16265  --    2000  
PS1/F0          NOT PRESENT
```

`showenvironment` コマンドの使用方法については、ALOM のユーザーマニュアルを参照してください。

[6545407]

